

偏差値6以上アップがこんなに！全員集団指導の生徒のみ！成績伸ばします！

「偏差値が6以上上がる」の意味

⇒模試などの実力テストで点数が50点～60点上がる！
 ⇒志望校がワンランク上がる・合格判定がワンランク上がる！

※SSとは Standard Score の略で、偏差値のことです。

※模試の難易度や受験者数にもよりますが、一般的に、8～10点上昇すると偏差値ssが1ポイント上昇します。

下の資料は、昨年2018年度にひのきの集団指導「二高一高必勝館」「ひのき進学教室」に通塾し、志望校合格に向けて、ひのきの志望校合格システムの中で、一生懸命努力した塾生の成績向上例です。ご覧の通り、半年間から1年間の期間の中で偏差値を6以上上げた塾生が多数います！偏差値で6というテストの点数で50点～60点上昇させたことを意味しますし、下の例のように、志望校ランクが1ランク上がった、合格判定がB判定からA判定に変わることを意味します。（右表も参考）

- 例1) Aさん 模試偏差値ss57 泉館山：C判定 = 偏差値6UP ⇒ 模試偏差値ss63 仙台三高(普)：B判定
- 例2) Bさん 模試偏差値ss64 仙台一高：C判定 = 偏差値6UP ⇒ 模試偏差値ss70 仙台一高：A判定
- 例3) Cさん 模試偏差値ss48 仙台高：C判定 = 偏差値6UP ⇒ 模試偏差値ss54 泉高(英語科)：B判定 ※泉高(英語科)はB判定ss53です。

また、資料内ではわずか半年間で、偏差値を10以上上げている生徒も多数います！もちろん、宮城の入試では調査書点も入試の可否に影響してきます。しかし、志望校合格のためには当日の学力検査で十分な点数を取ることもまた大事ですし、中3の夏休み以降は合格点を取る「確かな学力」を身につけることが重要なのは言うまでもありません。ひのきは頑張ります！夏休み以降、志望校合格を目指して「本気でやる！」という生徒さんは、ぜひひのきと一緒にがんばりましょう！職員一同全力で応援します！

【新みやぎ模試の各判定基準偏差値SS・最新版】

学校名	B判定	A判定
仙台二高	68	71
仙台一高	66	70
仙台三高(普)	63	67
宮城一高(普)	61	65
仙台二華	59	63
仙台南(普)	59	63
泉館山	58	62
仙台南	58	62
宮城野(総合)	57	61
泉(普)	56	60
仙台三桜	53	57
仙台東	51	55
富谷(普)	50	54
仙台	49	53

※B判定：合格可能性60%、A判定：合格可能性80%

宮城県で最も受験者の多い「新みやぎ模試」の偏差値をもとにしています。

ひのきの集団指導（ひのき進学教室・二高一高必勝館）の塾生のみでの成績です！
 ※模試のみの生徒は含みません。

2019年春の卒業生のみでの成績です！
 （過去の生徒の成績は一切ありません）

入試直前の中3・1月の新みやぎ模試までに、1年以内の成績アップを載せたものです。

